文化表現学科 医療事務資格課程

2024年4月1日 更新

2024年5月24日 更新

科 目 名	医療	索管理	学概論	単位数	2	授業時間数	3 0		たかはし ごろう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA3223		授業形態 講義 実務経		実務経験		担当教員	髙橋 五郎		
授業方式	対面 ・ 遠隔 ・ その他 ()										
授業の	医療技術の	の発展と	ともに良質な医療	テサービス遂行の	かため、多種多	様な医療関係法	 規がある。そ	のため、医療(ク	↑護)機関に従事する医療事務職員		
	としての領域から良好な医事業務遂行に際し病院組織とその役割分担、さらに医療行為の根拠となる関係法規の理解。さらに安定した医療の管										
内 容	理・運営の	の指標と	なる基礎的な医事	■ ■統計(経営統計	+) も含めて学	[≥] んでいく。					
到達目標	1. 病	院組織	よとその役割か	·理解できて	いる。						
	2. 医	療機関	における基本	的関係法規	(医療法・	医師法・健康	表保険法等	が理解でき	きている。		
			の管理・運営								
学位授与方針	幼児教育	学科()	地域保育学科 (()文化表現学科	斗(1. 2.	3.4)			
授業計画				to the second			予習	テキスト 20 ^	ページに目を通しておくこ t 。		
	第1回	内容	医療関連法規の概略				復習	法規の全体像	をノートにまとめる		
							予習	テキスト21~	22 ページを一読しておくこと。		
	第2回	内容	医療法(1)				復習	講義内容の要点をノートにまとめる。			
							予習	テキスト 23~26 ページを一読しておくこと			
	第3回	内容	医療法(2)				復習	講義内容の要点をノートにまとめる。			
							予習	テキスト27~32ページを一読しておくこと。			
	第4回	内容	医療法(3)				復習	講義内容の要点をノートにまとめる。			
							予習	テキスト 33~34 ページを一読しておくこと。			
	第5回	内容	医師法(1)				復習	重要な条文のポイントをノートにまとめる。			
							予習	テキスト 35~36 ページを一読しておくこと。			
	第6回	内容	医師法(2)	法(2)				重要な条文の	 ポイントをノートにまとめる。		
			保健師助産師看護師法・薬剤師法・その他				予習	テキスト 37~	 40 ページを一読しておくこと。		
	第7回	内容					復習	各職制資格の要点をまとめ復習する。			
							予習	テキスト41~46ページに目を通しておく。			
	第8回	内容	医療保険制度	(1)	1)		復習	医療保険制度の概要をノートにまとめる。			
						予習	テキスト 41~	46 ページに目を通しておく。			
	第9回	内容	医療保険制度	(2)			復習	医療保険の種	類について復習し、要点まとめ。		
							予習	テキスト 47~	53 ページに目を通しておく。		
	第 10 回	内容	医療保険制度	(3)			復習	保険給付内容	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
							予習	テキスト 54. 5	 6 ページに目を通しておく。		
	第 11 回	内容	公費負担医療制	公費負担医療制度(生活保護法)・後期高齢者医療制度				各制度について要点をノートにまとめる。			
		内容						テキスト 55. 5			
	第 12 回		介護保険法、	その他の法規(労災・他)		復習	各制度につい	て要点をノートにまとめる。			
] 内容					予習	テキスト 17~	19 ページに目を通しておく。		
	第 13 回		診療情報と診療	₹ \$			復習		管理について復習する。		
							予習	配布資料に目			
	第 14 回	可 内容	医療機関の施設	基準と医事統計		復習		療機関レールを復習し理解する。			
							予習	これまでのテ	キスト、資料に目を通しておく。		
	第 15 回	内容	総括ならびに評	7価試験実施(文	(章問題)		復習	試験出題内容	をノートにまとめておく。		
		予習(<u>.</u> に要する学習時		 }を目安とす	 る。 復習に			0 分を目安とする。		
課題へのフィ			H - A			. DAM	v H				
ードバック	中間時に原	愛修度確	認ドリル(課題)	を行い、その内	容について授	受業時に解説して	いく。				
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	(〇) する/	()しない	`					
/八川貝 町 川川	成績評価の	の方法:	筆記試験 (60%	6)、レポート・	課題 (20%)、	作品・発表(%)、実技	(%)、授業	態度【積極的授業参加】(20%)		
教科書	 『メディフ	カルシス	テム論』(著者名	: 一般社団法人	医療教育協会	出版社:一般	股社団法人医	療教育協会)			
参考文献	適時に関係	系資料を	配布します。								
補足事項	「医療管理	里秘書士	」能力認定試験受	受験に必要な科目	!です。						

A - 5	15	・ はまてい =	#• /→ ₹/r				0.0					
科目名	医療秘書実務		単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	たてやまともひろ	-			
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA3	3212	授業形態	講義	実務経験			館山	久左		
授業方式	対面・ 遠隔・ その他(
授業の	医療秘書に求められる資格要件は、常に患者様の心理を理解し、すべての行為について患者様への医療サービス											
内 容	を念頭に	こ置かれ	なければなら	ない。事務職	戦員として-	一般的な事務	能力、医气	学に関する知	識のみならず	医療事務の倫		
	理的知言	哉、医	寮機関におけ	る役割への理	理解等が求る	められる。本	講義では、	疾病・患者	様・家族環境等	等を理解し、		
	あらゆる	る面か	らの情報をと	らえる専門矢	口識を学ぶ。							
到達目標	1. 医療 いる。	秘書と	:してふさわし	ンい素養、接達	愚対応を身	につけ、医療	機関という	5 特殊な場所	での仕事につい	いて理解して		
学位授与方針	・ 。幼児教育	· 学科. () H	也域保育学科 (()文化表現学和	Sl. (1 9 9 4)				
授業計画	初光教育	子作 () A	B 域 休 月 子 件 「) 又11.农坑子4	予習	1		シ 押提 する		
1文 未 ii 四	第1回	内容	医療と社会				復習		つき再度確認する			
							 予習		ファ 行及確認する、 			
	第2回	内容	医療倫理(医療	聚機関)			復習					
								医療倫理を中心に再度確認すること メディカルシステム絵 P6 に日を通す				
	第3回	内容	医療倫理(職員	1)			復習	メディカルシステム論 P6 に目を通す 医療職員倫理等を再度確認すること				
	第4回	内容	患者の心理				予習 メディカルシステム論 P6 に目を通 復習 患者の心理を良く理解すること					
								患者の心理を良く理解すること メディカルシステム論 P6 に目を通す				
	第5回	内容	医療従事者に求	医療従事者に求められる要件				医療従事者として求められていること等を				
							復習 予習	確認すること				
	第6回 内	内容	接遇マナー1	(立ち居振る舞い	立ち居振る舞い)			医療の接遇 P32~39 に目を通す				
							復習	学習した点につき再度確認すること 医療の控測 PAO-40 に日本選生				
	第7回 内容	内容	接遇マナー2	言葉遣い)			予習 復習		医療の接遇 P40~49 に目を通す 学習した点につき再度確認をすること			
										3 C E		
	第8回 内容	内容	接遇マナー3	(身だしなみ)		予習		4~27 に目を通す				
						復習 		つき再度確認をする	3 C E			
	第9回	内容	接遇マナー4	接遇マナー4(挨拶・表情)					8~31 に目を通す	7 ~ 1		
							復習		つき再度確認をする	5 2 8		
	第 10 回	内容	接遇マナー5	(電話応対)			予習		50~61 に目を通す	- 1		
							復習		つき再度確認する、			
	第 11 回	内容	医学と医療の目	目的・日本の近代	:医療		予習		ステム論 11 ページ	. , ,		
							復習 予習	学習した点につき再度確認すること メディカルシステム論 P15~16 に目を通す				
	第 12 回	内容	医療機関・組織	せの役割 しゅうしゅう					A / Δ i i i r 15 ~ 10 v 組織の役割 等にぐ			
							復習	を再度確認す	ること			
	第 13 回	内容	医療機関・組織	哉の運営 1			予習		ステム論 P11~14 V	,		
							復習	医療機関の「神	組織の運営」につい	(円及帷祕りる		
	## ·	, to , to	压格松明 454	4の実产の			予習	· ·	ステム論 P11~14 V			
	第 14 回	内容	医療機関・組織	以沙理呂 2			復習	医療機関の「約	組織の運営」につい	て再度確認する		
							予習		習内容全体に目をi	通すこと		
	第 15 回	内容	「医療秘書実務	8」総まとめ			復習		全般を振り返り、理	!解不足の箇所等		
		 子,翌	 / 要する学翌世	宇間・概わ 60/2	分を日安レオ	- ス 復翌17		につき、再度を 時間・概わ 126	確認すること 0 分を目安とする	ς.		
課題へのフィ	将紫戸間-								9万を日女こり。 	-		
			度確認の為の「A 、行うこととする		皮ノヘ Γ) ど	_大 旭 した际には、	コ砂ノヘトを	1. 囲しく反業内名	すい白松皮につざ、	☆チ生^^ り/ノイ		
17177)] +>1 >							
成績評価			定期試験:実施			作月. 改主 (0/) 生井	(0/) 松栗	態度【課題提出状	%⊒ ! (200/)		
										DL] (3070)		
教科書	『医療の打		テム論』 (著者(著者名 医療						:)			
参考文献	なし	女儿型 』	(有日泊	イコムへ仕・教育	11 11 10 甲来前椭	8、 山瓜仁石		· [1.]				
		田砂事コ・	」 能力初ウみ略べ	は勝いい曲がむに	1 ブナ							
注意事項	「医療管理秘書士」能力認定試験受験に必要な科目です。											

		F 3)\	An.		<u> </u>						
科目名		医学-	一般 	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	たかはし ごろう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA:	3224	授業形態	講義	実務経験		, ,,,,,	髙 橋 五郎		
授業方式	対面) · [遠隔 •	その他()				
授業の	人体のし	くみと	生理機能および	ド代表的な病態	崇等、医療従	事者として求	められる医療	学の基礎的知識	徴を身に付け、問診から検査・		
内 容	診断・治	療の一	連の医療行為液	たれを理解でき	るようにす	る。					
到達目標			1織・器官の名称		-						
			言の働き・しく			51.フの辛辛ぶ	一番ロッキフ				
			としての臨床検								
学位授与方針 授業計画	幼児教育	子件(() A	也域保育学科	()文化表現学科	科 (2.3 予習		- 日を通しておく		
仅 耒 訂 凹	第1回	内容	からだの構造	: 細胞と組織・	復習	テキスト P6 に目を通しておく 講義内容の要点をノートにまとめる					
							予習				
	第2回	内容	骨格系/筋系:	人体を構成する骨格の名称としくみ			復習	テキスト P3~P8 まで目を通しておく 講義内容の要点をノートにまとめる			
			循環界系・小	満たらびに血液	らびに血液循環の体順庵と肺循環の		予習	テキスト P10、P12~P13 まで目を通しておく			
	第3回	内容	しくみ	MAY 4 0 0 (CILLICK 1日外 * 2 1年7月/元 C MF 1日外 * 2			復習	講義内容の要点をノートにまとめる			
			0 (0).				予習	テキストP10、P12~P13 まで目を通しておく			
	第4回	内容	呼吸器系; 吸気・呼気によるガス交換のしくみ				復習	講義内容の要点をノートにまとめる			
								テキストP17~P18まで目を通しておく			
	第5回	内容	消化器系(1)	: 消化器各器官の構造と機能			復習	講義内容の要点をノートにまとめる			
	第6回 卢	内容				予習	テキスト P19~P20 まで目を通しておく				
			消化器系(2)	: 消化器各器官	『の構造と機能	ti L	復習	講義内容の要点をノートにまとめる			
		内容	泌尿器系:腎臓の構造と機能				予習	テキスト P20 を一読しておく			
	第7回						復習	講義内容の要	 点をノートにまとめる		
			第1回から7回までの総括 Q&A と履修度確認試験				予習	第1回~7回	までのドリルを再確認する		
-	第8回	内容	(試験は○×:	倹は○×式と記述式)			復習	ドリル・課題で解らない項目について復習す			
	<i>t</i> t		1.0 W.T. 1.	A WEET 1 7 6	- MSI Ju		予習	テキスト P23~P24 まで目を通しておく			
	第9回	内容	四分泌糸;四:	分泌器官とその	り働さ		復習	ホルモン名称	と働きをノートにまとめる		
	## 10 F	上点	神経系:中枢神経と末梢神経の働き				予習	テキスト P25~	~P27 まで目を通しておく		
	第 10 回	内容	神経糸: 中枢作	経と末梢神経の	と木悄仲栓の働さ			神経の働きについて要点を復習する			
	笠11日	内容		D種類と受容器について。		予習	テキスト P28~P29 まで目を通しておく 講義内容の要点をノートにまとめる				
	第11回		恩見光: 恩見少			復習					
	第 12 回	内容	労美し仏謝 ュ	ア上丛美士しばりついわるた		予習	テキスト P50	に目を通しておく			
	另12 回	71谷	: 栄養と代謝:五大栄養素とビタミン欠乏症。				復習	ビタミンの種類と欠乏症について復習する			
	第13回	回 内容	内容	臨床始杏・足ど	*査とその目的・			予習	テキスト P35~	∼P36 まで目を通しておく	
	N/ 10 El	1 1 仕	₩₩VN1火.中. ,/水仍	(可にてかせれ)。	心がに フィ・(0	復習	講義内容の要点をノートにまとめる			
	第 14 回	内容	臨床給査・血液	仮成分とその音差	なについて		予習	テキスト P36	に目を通しておく		
	21V + + 11-1	1.1.1	Man LIVE , HILL	反成分とその意義について。		復習	講義内容の要点をノートにまとめる				
	第 15 回	内容	第8回から14	回までの総括	Q&A と履修度	確認試験	予習	第9回~14回	までのドリルを再確認する		
	714 TO E		(試験は○×				復習	ドリル・課題	で解らない項目について復習する		
		予習(に要する学習時	間:概ね60	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね6	0分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	理解度確認	認ドリル	の解説とコメン								
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	(○) する/	() しない						
成績評価							٤ (%) ، :	実技 (%)、	授業態度【 】(%)		
教科書	医学一般	(著者:	一般社団法人医療	家教育協会 片	出版社:一般社	上団法人医療教育	「協会)				
参考文献	『書名』((著者名、	出版社名)								
補足事項	講義ごとに	こ補足資	料(プリント)を	と配布します。							

					<u> </u>	<u> </u>			1			
科 目 名		薬学-	一般	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	たかはし	ごろう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA:	3225	授業形態	講義	実務経験		担当教員	髙橋	五郎		
授業方式	対面・ 遠隔 ・ その他 ()											
授業の	診察から	検査、	診断、投薬、治	台療等の過程に	おいて発生	する処々の医	療行為におい	って、医事業務	務従事者に求めら	れる身体のし		
内 容	くみと生	体機能	ならびに薬学	(薬物療法) に	こついて基礎	的な知識を学	び、代表的な	な疾患とその症	歯態・成因等につ	いて説明して		
	いく。											
到達目標	1. 投薬・	・注射の)内容と種類が	説明できる。								
			至、生体検査の			ぎきる。						
W/1.15 I. 1.A1			病の成因、病態、			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	N (a a)					
学位授与方針	幼児教育	字科(、)	也域保育学科(()文化表現学科	1	·	or .h ===11	- 1		
授業計画	第1回	内容	薬物療法と医	薬品の種類につ	予習	テキストP30~31 を一読しておくこと						
							復習 予習		点をノートにまとめ			
	第2回	内容	投薬・注射の	医療行為(用語	i)と薬物代詞	射	復習	投薬の配布プリントを一読しておく				
							予習	講義内容の要点をノートにまとめる				
	第3回	内容	循環器系の疾	患(高血圧)と	循環器検査		復習	循環器の配布プリントを一読しておく				
							予習	循環器疾患の要点をまとめておく 消化器疾患の配布プリントを一読しておく				
	第4回	内容	消化器疾患と	その成因 (1)			復習	有化器疾患の配布プリントを一読しておく 主な疾患とその要因をノートにまとめる。				
							予習	当化器疾患の配布プリントを一読しておく				
	第5回	内容	消化器疾患と	疾患とその成因(2)				主な疾患とその要因をノートにまとめる				
							復習 予習		プリントを一読して			
	第6回	内容	糖尿病の成因	病の成因と病態。				講義内容のノートを整理する				
							予習		系プリントを一読し	ておくこと		
	第7回 内容			脳血管疾患と神経系疾患について				脳・神経と疾	患の要点をノートに	まとめる		
			第1回から第	から第7回までの総括 Q&A と履修度確認試験			予習	第1回~7回	までのドリルを再確	認してくる		
	第8回 内容 (試験は○×			式と記述式)			復習	問題をピックアップし、ノートにまとめる				
	#r o 🗆	4.00)	四丈申の店針し	₩ *		予習	泌尿器系の配	布プリントを一読し	ておく		
	第9回	内容	泌水番・生煙	器疾患の病態と	快宜		復習	疾患と診断検	査名をまとめる			
	第 10 回	内容	化主的 4x血液	『疾患(貧血、白血病、自己免疫疾患)			予習	血液疾患の配	布プリントを一読し	ておくこと		
	35 TO E	P1A	173711713	()大心(貝皿、日	1皿777、日亡为	1技沃忠)	復習	血液検査の目	的意義をノートにま	とめる		
	第11回 内		代謝疾患と内分	→ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※			予習	テキスト P23~	〜24 ならびにプリン	トの一読		
	N/ 11 III	1 3.11	1 4837 7 7 12 1 1 7 7	BONN JA JA			復習	分泌ホルモンと器官の関係をまとめる。				
	第 12 回	内容	内宏	内容	生化学的検査と	: 生体情報(正常	(値・異常値)		予習	検査の配布プ	リントを一読してお	<
	第13回						> (- 14 H===)		復習	D,	的についてノートに	
		第13回 内容	内容	生体検査(臨床	に検査)と生体情	f報(画像診断	r)	予習	-	リントを一読してお 		
							復習		的についてノートに ~49 ならびプリント			
	第 14 回	内容	感染症 (細菌・	ウィルス) と抗	元菌薬		予習	ナキスト P45~ く	- コマ はりいノリント	で 到してわ		
				, - 4			復習	感染症の種類をノートにまとめる				
	第 15 回	内容	第9回から第	14 回までの総持	舌 Q&A と履修	度確認試験	予習	第9回~14	回までのドリルを再	確認してくる		
			(試験は○×				復習		アップし、ノートに			
		予習り	に要する学習時	間:概ね60	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね6	0分を目安とする	0 0		
課題へのフィ ードバック	理解度確認	忍ドリル	の解説とコメン	,								
子(本部 /m	試験期間に	こおける	定期試験:実施	(〇) する/	() しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(5()%)、レポート	・課題 (50	%)、作品・発表	ŧ (%)、§	<u>実技(</u> %)、	授業態度【] (%)		
教科書	『書名:日	医学一般	』(著者名;一般	社団法人医療教	育協会、出版	社名:一般社団	法人医療教育	協会)				
参考文献												
補足事項	講義ごとり	こ補足資	料(プリント)を	を配布します。								

科目名	医	療事務	多総論	単位数	1	授業時間数	1 6		たかはし ごろう			
ナンバ・リング・コート・	MEA3222			授業形態	講義	実務経験		担当教員	髙 橋 五郎			
授業方式	対面	対面・ 遠隔 ・ その他 ()										
授 業 の 内 容		国民皆保険制度により、すべての人は何らかの保険に加入し医療・介護のサービスを適時に受けられるセーフティネットの社会において、サービスを提供する医療従事者として身につけなければならない医療保険制度(介護保険制度包含)と保険診療のしくみを理解し、医事業務一連の										
	流れを理角	解する。										
到達目標			制度(介護保									
			ビス提供に係				取れる。					
쓰는 두 누시			窓口業務一連				N / 0 0 4	`				
学位授与方針	幼児教育	字科 () A	也域保育学科(()文化表現学科	학 (2.3.4 予習	1	アのいて調べていく			
授業計画	第1回	内容	医療(医学)の)発展と医事業務	Š		復習		について調べておく 			
							予習					
	第2回	内容	医療機関の種類	頁と組織			復習	テキスト②の P11~15 に目を通しておく 医療保険の種類をノートにまとめる。				
							予習		頃をノートにまとめる。 			
	第3回	内容	医事業務(窓口	業務/入退院業	務)の概要		復習					
							予習	医事業務全体像を再復習する				
	第4回	内容	保険診療のしく	みと医療保険制	と医療保険制度のあらまし (1)			テキスト②の P43~45 に目を通しておく 保険診療しくみを復習し、理解しておく				
							復習 予習	保険診療しくみを復省し、理解しておく テキスト②の P46~50 に目を通しておく				
	第5回	内容	保険診療のしく	みと医療保険制度のあらまし(2)			復習	保険給付について要点をまとめる				
							予習	配布プリントに目を通しておく				
	第6回	内容	療養担当規則な	らびに介護保険制度の概要			復習		けるルール、介護保険の概要復習			
			窓口業務~今割	業務と診療報酬	₩請求		予習		P7~10 に目を通しておく			
	第7回	内容	(基本診療料と		1111111		復習	_	に至る一連の流れを再復習する			
			(257-10/1/11)	. 1414/19/2014/17			予習		の履修について Q&A			
	第8回	内容	医事業務総括と	: 履修度確認期末	民試験 (筆記)		復習	71	への確認と再復習			
							予習	/KIDZIX FIX	N MEMORITA IN INC.			
	第9回	内容					復習					
							予習					
	第 10 回	内容					復習					
							予習					
	第11回	内容					復習					
							予習					
	第 12 回	内容					復習					
							予習					
	第 13 回	内容					復習					
	tot.						予習					
	第 14 回	内容					復習					
							予習					
	第 15 回	内容					復習					
		- 予習	に要する学習問	寺間:概ね60:	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間: 概ね60	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	レポート	・課題に	対する内容確認と	ニコメント(添肖	削)。提出され	たレポート等は	評価対象とな	ります。				
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(5			(o)						
教科書			の実務』(著者名 レシステム論』(非						:)			
参考文献	_											
補足事項	「医療管理	里秘書士	」等能力認定試願	検受験の必須履修	終科目です。	適時に補足資料	ト (プリント)	を配布します。				

大シハ・リング・コード MEA3226 授業形態 演習 実務経験 授業 方式 対面・ 遠隔・ その他()	^{ごろう} 五郎									
授業方式 対面・遠隔・その他() 授業の 診療報酬明細書(レセプト)の作成演習を重ね、医療機関で行われる医療行為から診療報酬請求の実際と報酬算定に係る個々の算識を習得。また、医療機関等における医事窓口業務での診療報酬料金化と正しい診療報酬明細書(レセプト)作成技能を養う。										
授業の 診療報酬明細書 (レセプト)の作成演習を重ね、医療機関で行われる医療行為から診療報酬請求の実際と報酬算定に係る個々の算 内容										
内 容 識を習得。また、医療機関等における医事窓口業務での診療報酬料金化と正しい診療報酬明細書(レセプト)作成技能を養う。	対面 ・									
	診療報酬明細書(レセプト)の作成演習を重ね、医療機関で行われる医療行為から診療報酬請求の実際と報酬算定に係る個々の算定要件等の知									
到達目標 1. 基本診療料と特掲診療料の算定ルールが理解できている。										
2. 診療録から診療情報、医療行為等の内容を正しく読み取ることができる。										
3. いろいろな傷病名に対応した診療報酬明細書(レセプト)を正しく記載できる。										
学位授与方針 幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (2.3.4)										
授業計画 第1回 内容 基本診療料と特掲診療料 第1回 内容 基本診療料と特掲診療料	周べる									
復習 診療報酬体系の概要をまとめる										
第2回 内容 初診料の算定ルールと算定演習 ク習	- 7,7									
復習 ドリルの算定問題を演習し、理解を										
第3回 内容 再診料の算定ルールと算定演習										
復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解 予習 医学管理料と往診料について調べる										
第4回 内容 医学管理料と在宅(往診)医療料の理解と算定演習										
予習 薬剤の種類について調べる	件で体める。									
第5回 内容 投薬の種類と投薬料 復習 ドリルの筆記問題を再演習し、理解	 解を深める。									
予習 テキスト (プリント) で内服薬につ										
第6回 内容 投薬料の算定演習 (内服薬) 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解										
予習 テキスト (プリント) で屯服薬・タ	外用薬につい									
第7回 内容 投薬料の算定演習 (屯服薬と外用薬) て調べる 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解										
	.,									
第8回 内容 注射の種類と注射料の算定演習 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解										
予習 検査料について、テキストに目を迫										
第9回 内容 臨床検査の種類と検査料の算定演習 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解										
予習 処置料・手術料の概要について調。										
第 10 回 内容 処置・手術料の概要と算定演習 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解	 解を深める。									
予習 画像診断について、テキストに目を	 を通しておく									
第 11 回 内容 画像診断の算定ルールと算定演習 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解	 解を深める。									
第12回 内容 リンビリ・特神料 / A 陰其大料の輝西ト管空 予習 トに目を通しておく	ハて、テキス									
第 12 回 内容 リハビリ・精神料/入院基本料の概要と算定 復習 ドリルの算定問題を再演習し、理解	 解を深める									
予習 レセプト記載要領に目を通しておく	<									
第13回 内容 外来診療録からのレセプト作成(1) 復習 算定実技問題を再演習し、理解を終	 架める									
予習 例題の診療録の医療行為と点数を記	調べる									
第14回 内容 外来診療録からのレセプト作成(2) 復習 算定実技問題を再演習し、理解を終	架める									
第15回 内容 其本診療料と特現診療料の総括 (期主対験事施) 予習 通しておく	全体に目を									
第15回 内容 基本診療料と特掲診療料の総括(期末試験実施) 週じておく 復習 算定実技問題を再演習し、理解を終める。	 架める									
予習に要する学習時間: 概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね90分を目安とする。										
課題へのフィ ードバック 各項目について履修度確認ドリルを行い、授業内で説明(理解度確認)します。										
試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない										
成績評価 成績評価の方法: 筆記試験 (60 %)、レポート・課題 (40 %)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度 【] (%)									
『診療報酬実務』(著者名:一般社団法人医療教育協会、出版社名:一般社団法人医療教育協会)										
教科書 『医科診療報酬点数表・点数早見表』(著者名:一般社団法人医療教育協会、出版社名:一般社団法人医療教育協会)										
参考文献										
-										